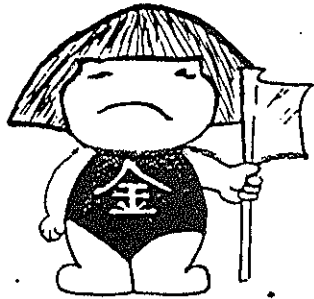


昭和63年12月 NO. 88-9

発行 桜木公民館
徳山市城ヶ丘2-4-21
Tel (0834) 28-5973

年末、年始の安全な暮らし特集!!!



寒さの訪れと共に、今年もはや年の瀬、師走の月がやって来ました。あわただしく、何となく気忙しい日々の中で、落ち着かず不注意がちとなり、トラブルが起きやすい月です。安全な暮らしこそ豊かな暮らしの基本であることを十分に自覚してください。



盗犯の発生状況 (表の▲は「減」を示す)

区分	手口	本署管内			周南団地派出所管内		
		63年	62年	増減	63年	62年	増減
侵入盗犯	空き巣狙い	75	103	▲28	33	45	▲12
	忍び込み	18	32	▲14	0	6	▲6
	新居、出店、事務所等荒らし	70	69	1	6	13	▲7
	その他	31	23	8	4	1	3
非侵入盗犯	自転車、オートバイ盗	322	314	8	44	40	4
	自動車盗	13	18	▲5			
	車上狙い、物品盗	228	233	▲5	25	64	▲39
	自販機荒らし				1	4	▲3
	万引き、その他	435	443	▲8	17	39	▲22

「この表の件数は、今年、昨年ともに1月⇔10月の件数である」

自転車は必ず鍵を掛けよう

合計	鍵あり	鍵なし
40	13	27
率	32.5%	67.5%

※自転車盗難は増加が目だっているが、被害者の自転車の状態が鍵が掛かってあったか否かで、被害数に二倍余の差が歴然と現れているところを見ると、やはり鍵掛けをバカにしてはならない。

防犯について

左表の中で、特に「周南団地派出所管内」の盗犯件数に目を向けてみると、※盗難被害は侵

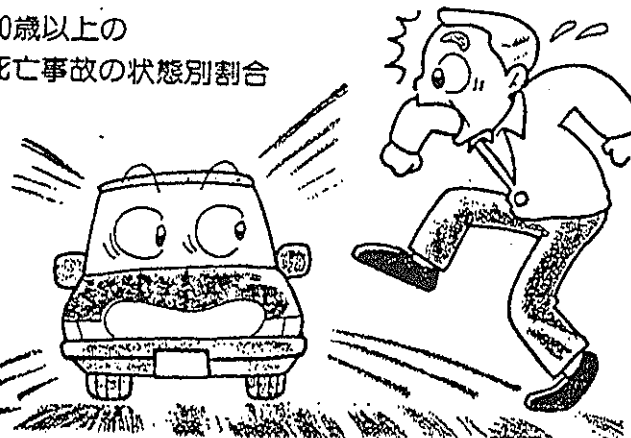
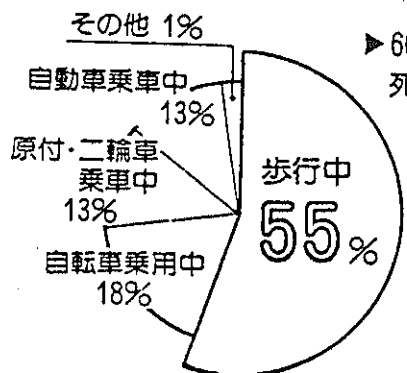
入、非侵入ともに前年比減少しているが、しかし九月十月にかけて団地内で空き巣が連続して発生しており、日中は閑静な住宅地だけに十二分に用心が必要である。

隙を見せるな、油断をするな

- ★一年の締めくくりの月、十二月となると周囲の動きに引きずられて、人々は立ち居振る舞いが気忙しくなり、注意力が散漫し、とかく事故トラブルの起こりやすい傾向にあります。
- ★特に、交通事故防止のこと、防火、防犯のこと、等について関係機関からの諸情報統計資料を基にお知らせしますので、年末年始の安全な暮らしのための一助としてください。

おとしよりの交通安全

おとしより(60歳以上)の死亡事故の半分以上は「歩行中」に起きています。



定められた交通安全ルールをきちんと正しく守り慎重に行動することが絶対の基本であろう。

今年一月から十月までの交通事故発生状況は、警察署からの資料によれば、

- ① ※山口県死亡者150人 傷者725人
- ② ※徳山死亡者9人 傷者51人
- ③ ※周南団地派出所管内 死者0 傷者99人

交通事故防止について



風邪(かぜ)を 予防しましょう

「かぜ」は感染症ですから、まず感染しないことが予防になります。特にかぜの流行する冬には、できるだけ人ごみに出ないことです。それがかんまり予防できます。どうしても出かける時はマスクをして下さい。その他次のことに注意してください。

1. 「うがい」をする。↓「のど」の奥までうがい液が届くように何回も繰り返してください。ウイルスを全部洗い流すことにはできませんが、増やさない効果はあります。
2. 湿度を適度に保つ。↓日本の冬は湿度が低いのが特徴で、暖房すると室内の空気が乾燥します。乾いた空気は鼻やのどの粘膜を荒らします。適度な湿度を保つようにしましょう。
3. 温度差に注意する。↓温度の急激な低下が、かぜの誘引になります。風呂あがりや、暖房の利き過ぎた室内から急に寒い戸外に出た時は注意しましょう。
4. 過保護にしない。↓厚着は身体の動きが鈍くなり、汗が発散できず皮膚の新陳代謝を損ねます。ちよっとした寒さでもソクソクしたり、鼻がむずかくなったりします。厚着をしなくてもさせる丈夫な体質を作りましょう。

※(徳山市消防局、保健所、衛生課より提供された資料)※

火災	建物	山林	車	舟	その他	合計	死者	傷者	賠償計
	29	8	4	0	16	57件	2名	9名	11名
火災外	火災	油漏れ	自火	ガス	異臭	水害	救助	その他	合計
	21	13	30	2	5	2	15	13	101件

「その火、その時、すぐ始末」
防火について

急病	995
交通事故	552
一般負傷	276
自損行為	24
労働災害	18
その他	512
合計	2377件

上.左の各表は明細な消防資料からの一部抜粋であるが、昨年同期比で死者2名(前年死者0)と損害額が1700万円増、全焼が4件も増加したのが目だっている。
★出火原因の明細
●建物火災では「たばこ火」によるもの7件、「天ぷら油」からの発火によるもの5件「ストーブ」

によるもの4件、が特にワースト3となっている。天ぷらを揚げながら火を消さずに安易にその場を離れている間に鍋の中の熱油から発火して火事になるケースが毎年多発している。いつでも(ほんのチョットの時間だったのに)と弁解されるが、鍋の中の煮えたぎった天ぷら油から出火するのには、ほんのチョットもへちまも無いのです。
★救急車は正しく利用する。
●救急出動件数は、どこの市町村でも毎年うなぎ上りに増加しているが、徳山市の場合11月迄の前年比39件減となっているが、いずれにせよ、市民全体の救急車であり、(鼻かぜをひいたぐらいで)救急車を呼ぶ等のことの無いように良識をもって正しく利用したいものです。

あなたを狙うだましのテクニック

悪質商法のいろいろ

マルチまがい商法

「会員になって、新購入者を紹介してくれましたら、高いリベートを差し上げます」と、法の規制を巧みにかわして誘います。その実態は業者が人工ダイヤや羽毛布団などの商品を、市価の数倍で売りつけ暴利を得るのです。リベートを餌に会員をどんどん増やしていく商法です。一銭もリベートの入らない、まるっきり損を被る被害者が多数でる商法です。

海外商品先物取引商法

香港、アメリカなどの先物商品取引所で上場されている砂糖、大豆、コーヒーなどといった商品について、電話で約束を取りつけたうえ、販売員が訪問して、「海外で人気の高い商品です。絶対にもうかります」などと言って、強引に取引に引き込む。

1取引100~150万円くらいの委託証換金を出させて、これを食いつぶしてしまう商法です。国内の私設先物取引業者と手口は同じです。

アポイントメント商法

主に学生や若いサラリーマン等を対象に、いわゆる「英語教材」と称する商品を、海外旅行やホテル、レジャー施設、買物などが割引利用できるといった、「役務」との抱き合わせで売り付ける商法です。卒業名簿などをもとに電話をかけ、「素晴らしい景品が当選したので受け取りにきてください」といって呼び出し、「海外旅行やテニス、サーフィン等のレジャーあるいはショッピングなどが割引で利用できる会員になりませんか」と若者が興味を持つ話でせ、一気に契約書にサインをさせてしまいます。英会話教材の販売が主目的で、会員券は付録的なものなのに、いつか契約をしようとする催眠的商法ともいわれています。

かたり商法

公的機関の職員の身分を語ってダマシ売りするもので、きわめて詐欺性の強い商法です。販売する商品と、装う身分が決まっており、次のようになります。
・消火器…消防署員、消防団員、市区町

靈感商法

主に老人や、妊娠中の主婦らを対象に「あなたの家には悪霊が取りついてます。これを取り除かないと必ず家族が不幸な目にあいます」とか、「おなかの赤ちゃんに祟りがあります」と信教的な脅迫を加えてから、「印鑑を作り変えれば幸せになれる」、「つば、多宝塔を買って毎朝拝めば悪霊が去って幸せになります」と言って信じこませたうえ、展示会場に案内して高額の印鑑や多宝塔を売りつけます。この商法では、客を神霊的な祈禱室に連れ込み洗脳するケースがほとんどです。

村職員、町会役員

- ・コンドーム…保健所職員、市区町村職員
- ・鍵…防犯協会、警察の指定業者
- ・家族表札…郵政省、郵便局
- ・金属バケツ…都や市の清掃局(課)員
- ・電話器…NTT職員(社員)
- ・学習教材…教育委員会

これら、身分をかたって商品を販売するところから「かたり商法」といわれています。

悪徳商法

「うまい話」がそんなにあるものではありません。相手は「ダマシ」のプロ、決して油断してはいけません。うますぎる話には大きな落とし穴があることを知って下さい。